



10月

学校だより

令和4年9月30日

横浜市立八景小学校

〒236-0021

横浜市金沢区泥亀1-21-2

TEL 045-781-2434

校長 中川 琴似

心は一つ八景小～自分らしさを発揮し、認め合い、思い合い豊かに生きることができるようにします

日々の成長と歩み

教務主任 島原 祥徳

ようやく暑さもひと段落し、秋らしい風が気持ちが良い季節となりました。運動会に向けての活動がスタートし、学校全体が盛り上がりを見せ始めてきました。運動会当日は、皆様ぜひ温かいご声援をよろしくお願ひします。

さて、私は5・6年生の算数少人数教室の担当ですが、様々な学年、クラスへの支援（授業補助、給食指導、個別対応など）も行っています。その中で感じるのは、「小学校での6年間の子どもの成長は、とてつもなく大きいな」ということです。小学校から中学校にかけて、特に大きく変化、成長することとして、心理学では

- ①「時間をとらえることができるようになる(過去や未来を考える力)」
- ②「横のつながりが増える(友達関係を広い視野でとらえる力)」
- ③「メタ認知(自分のことを客観的に見る力)ができるようになる」

とされています。学習内容の習得はもちろん大切ですが、人との付き合い方としてコミュニケーションスキルやソーシャルスキル、感情のコントロールなども大切になってきます。

それらの力を養うために、学校行事や学年行事が位置付けられているのですが、中でも「宿泊体験学習」は大きな意義があると思います。今年度は4年生～6年生までの体験学習・修学旅行を引率したので、子ども達の成長の過程がよく分かりました。4年生では、「時間」を意識して集団で行動する力が高まりました。5年生では、自分たちで行程を頭に入れながら行動する力やキャンプファイアールを通じての友達関係の深まりが見られました。そして6年生では、声をかけなくても集合場所に自分たちで集合する姿や、歴史的遺物や植林体験を通しての過去や未来へ思いを馳せる姿が見られました。そのような子ども達の姿は、もちろん担任の指導、ご家庭の支援があったからだと思います。私たちも、子ども達に「身に付けさせたい姿」を明確にもちながら、これからも日々かかわっていきたいと思います。

